

2023 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [世羅町立世羅中学校] 担当教諭名 [間 健太] (1年A組 44名)

相手国・地域 [パキスタン]

海外学校名 [Mansehra Public School & College] 担当教諭名 [Muhammad Umar Gul Khan]

■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単 元 名	時間数
		総合的な学習の時間	持続可能な社会と私たちの未来
	外国語	PROGRAM1 友だちをつくろう	3

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	地球を守ろう: 小さな行動, 大きな影響
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	資源に限りがあり, 環境問題が山積みする世界では, 私たち一人ひとりが「もったいない」という哲学を取り入れることが重要です。私たちの住むこの地球は, 無限に資源があるわけではなく, 私たちの行動のひとつひとつが, その微妙なバランスに影響を及ぼしている。食料品や衣料品の廃棄は地球を悩まし続け, 環境悪化の一因となっている。世界が直面している問題を認識し, 未来の世代のために地球環境を改善するための行動を起こすべき時が来ている。意識的な選択をし, ゴミを減らすことで, 私たちは集団として大きな変化をもたらすことができる。より持続可能で繁栄する明日の地球のために, 「もったいない」を受け入れ, 今日から行動しよう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> SDGsについて, パキスタンとの交流を通して学習を進めることで, 世界の課題に対する理解や異文化や異なる考えに対する理解が深まった。 相手校との意見交換の中で出てきた様々なアイデアを, 実際に形にしていく取組を通して, 生徒が主体的に考え, 行動する姿が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語力に大きな差があり, 生徒同士での意見交流の形に難しさがあった。 初めてのこともあり, その他学校行事との兼ね合いなど, 時間数の調整が難しかった。 壁画制作の際に, 専門的に指導できるものがおらず, 進めていくうえでの難しさがあった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 世界の課題をより身近に感じ, 「自分にもできることがあるかも」と考えるようになった。 協働学習を通して, 相手の文化や抱える課題, また自分たちになかったアイデアや考えに触れることで, パキスタンや異文化に対する理解が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めての参加で, 初めてつながる国の相手と協働学習を行うことに, はじめはとても不安もあったが, 同じ思いをもってプロジェクトを進めることで, 学びの可能性の広がりを感じた。 活動をこえてより相手のことを知りたいという気持ちにもなり, またこのような関係を他の国々とも築けたらと感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	5月 ～ 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・JICA中国訪問。 ・お互いについて知る。 ・学習テーマの設定。 ・SDGsの理解を深め、学習テーマについて調べる。 ・テーマについて課題をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までよく知らなかったSDGsについて学ぶことができて良かった。 ・これから「もったいない」を意識しようと思う。 	総合15 英語3
共有 相手と意見交換	9月 ～ 11月	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマについて調べたことをお互いに伝え合う。 ・相手との類似点・相違点を見つける。 ・自分たちに課題と世界をつなげて考える。 ・共有したアイデアを実際に形にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パキスタンの人たちの意見を聞くと、自分たちが考えていなかったことがたくさんあり、多様な人の意見を聞くことの大切さを知った。 ・紙の廃棄量を減らす「シードボム」の活動を通して、「紙でつくること何がいいのか」が十分理解できていないことが分かり、次の科学研究で調べたい。 	総合20
融合 メッセージ作成	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの創りたい未来や、自分たちに何が出来るかを相手と考える。 ・未来に向けた双方の想いを合わせて、世界に発信するメッセージを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の課題解決にむけて、行動をたくさんの人々に広げていけるようにしたい。 	総合2
創造 壁画制作	11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの想いをどのように壁画で表すのか、制作分担をどう分けるのか相手と相談する。 ・壁画の半分を制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の国の人たちと一緒に一つの作品を完成させるようなことはしたことがなく、パキスタンの人たちと一緒に描く壁画がとても楽しみでした。 	総合8
評価 振り返り 自己評価	2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学びを振り返り、活動を通しての自己の変容を見つめ、評価する。 ・壁画を鑑賞し、学習の成果がどのように表れているかを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ができることだけやろうと思う自分から、色々な学習を取り組むことで、自分たちの国や地域の文化だけでなく、他の国や地域も理解しようとする考えが深まった。 	総合5

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてついていた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化を理解する力	5	相互のコミュニケーションから、異文化への関心を深めるとともに、自文化への理解が深まる姿が見られた。
主体的に考え行動する力	5	実際にアイデアを形にする活動から、世界の課題について、自分事としてとらえ、主体的に考え、行動しようとする姿が見られた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	自身で調べたり、パキスタンの生徒との交流を通して得たりした新たな情報・知識について関心を持ち、客観的情報をもとに考えようとする姿が見られた。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	5	調べ学習やポスターセッション、壁画制作等で多様な他者とコミュニケーションを図りながら、考えを深め、表現しようとする姿が見られた。
想いを表現する力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	壁画制作やポスターセッションなど、様々な機会でも自分たちの学びを、文字や言葉、絵を用いて表現しようとする姿が見られた。